

庵ゼミ合宿2019

6/29 大講義室① 20:30-20:55

# コーパスから見た 「てもいい」の 各種用法の使用実態

---

中俣尚己 (京都教育大学)

# 1. はじめに

---

- 「てもいい」には様々な用法がある。
- どの用法から導入すればよいかといった議論がなされている。
- 頻度、コロケーション、構造の複雑さなど、実例に基づいた議論はなされていない。
- 本研究では、BCCWJから6,000例以上、名大会話コーパスから200例以上のデータを全部目で見えて分析した。

# 2. 先行研究

## 2. 1 遠藤(2006)

---

- ①行動展開表現

(1)許可(求め)(2)讓歩(求め)(3)許可(与え)(4)讓歩(与え)(5)申し出(6)提案(7)提供(8)宣言

- ②理解要請表現

(9)確認求め・許容(10)確認求め・容認  
(11)確認与え・許容(12)確認与え・容認

- ③自己表出表現

(13)容認(許容範囲・選択肢・当為・甘受)

## 2. 先行研究

### 2.1 遠藤(2006)

- ①行動展開表現

行動の成立を目指す。「てもいい」の形が基本

- ②理解要請表現

「てもいいのだ」と客体化されるのが基本。

- ③自己表出表現

②と③の差は聞き手が目の前にいるかどうか。  
書き言葉には適用しにくい？

# 2. 先行研究

## 2.1 遠藤(2006)

- ①行動展開表現

(1)許可(求め)(2)譲歩(求め)(3)許可(与え)  
(4)譲歩(与え)(5)申し出(6)提案(7)提供(8)宣言

- 「行動」「決定権」「利益」の3つの観点から分析

- →三者が決まっても一つには分類できない。

(1)夕方は混むから、電車で行ってもいいね。  
(提案)

(2)ちょっと免許証を見せてもらってもいいですか。  
(宣言)

「行動=自分」「決定権=自分」「利益=自分」

(3) (学生から質問があって、先生が)このパンフレットは持って帰ってもいいですよ。  
(許可与え／許可)

(4) (傘がなくて、困っている人を助けたいと思って)なんなら、この傘を使ってもいいですよ。  
(提供)

(3)の決定権は自分、(4)の決定権は相手？

(1)夕方は混むから、電車で行ってもいいね。  
(提案)

遠藤は(1)が「**てもいい**」の本来の用法であるとしている。

本研究もこれを支持するが、「提案」というよりは  
選択肢の提示。

## 2.2 高梨(2010)

---

- 「てもいい」の基本的意味は「当該自体が許容されることを表す」。
- ①当該自体の制御可能性、②当該自体の実現性、③行為者の人称の3つの観点から〈許可〉〈意向〉〈後悔〉〈不満〉〈許容〉に分類
- 3つの要素が決まれば一意に決まる。
- 問題点.....  
(5)北鎌尾根をたどって槍の頂上へ出ててもいいし、槍の頂上から、北鎌尾根へ下っててもいいのだ。  
これは五分類に当てはまらない〈客観的許容〉とする。
- 「可能」とも接近する「例外」だが、  
実はBCCWJではこのパターンが一番多い！

# 3. 研究の方法

---

- BCCWJ (通常版) + 中納言 (ver.2.4)
- 長単位検索モード
- キーの条件を指定しない + 後方1語の語彙素が「てもいい」
- 前接語が形容詞であるもの、「なくてもいい」「じゃなくてもいい」「んでもいい」を機械的に除去
- 目で見ながら用法に分類
- その過程でゴミを除去し、6,226例が対象



## 4. 本研究における「てもいい」用法の枠組み

### 4. 1 関与「てもいい」と非関与「てもいい」

---

#### 関与「てもいい」

発話場面で発話者もしくは相手の行動の実行を許可したり、許可を求めたりする。

#### 非関与「てもいい」

関与的な機能をもたない。

(関与「てもいい」は高梨(2010)の[+事態制御][一実現]に相当)

# 「てもいい」はどこ？ (仁田1991:23)

テンスの分化	あり	なし
言表事態めあての モダリティ 聞き手の在・不在	判断系	まちのぞみ系
聞き手存在	問いかけ	働きかけ
聞き手不在可	述べ立て	表出

# そもそも 問いの立て方が間違っている。

---

- 高梨(2010:11)  
「てもいい」を含む評価のモダリティは言表事態めあてのモダリティのうち<判断系>の下位に位置づけられるが、一定の条件の元では<働きかけ>に近づいていく。
- 関与「てもいい」は「てもよかった」とは言わない＝  
テンスの分化がない、必ず聞き手が必要
- 「事態を評価する」と「他者に働きかける」という全く異なる機能を、一つの枠組みで捉えようとするから問題が起きる。

# 「文の機能」と 「モダリティ形式」を分ける。

---

- 「てもいい」自体は「やってもいいかもしれない」のように認知的モダリティ句に含まれることから、言表事態めあてのモダリティに位置づけられることは明白。
- 発話者や相手の行動の実行を許可したり、許可を求めるといった機能は「てもいい」という形式自体が持つものではなく、**文の機能**であると考えられる。

# 大木(2017:172)文の機能

---

## (a) 事態描写系

<1> 話し手が新たな事態を認識したことを表出する...**認識文**

<2> 話し手の保っている知識を聞き手に伝える...**伝達文**

## (b) 情意表出系

<3> 話し手の意向を表出する...**意向文**

<4> 話し手の要求を表出する...**要求文**

# 「てもいい」も4つある！

---

(8) a. へー、この部屋、自由に使ってもいいんだ。**認識文**

b. ナンプラーのかわりに、醤油を使ってもいい。**伝達文**

c. 私がやってあげてもいいよ。**意向文**

d. このパソコン、使ってもいいですか。**要求文**

c.とd.が関与「てもいい」

# 4.2 本研究における用法の枠組み

A関与「てもいい」		B非関与「てもいい」	
	行為者 =話し手	行為者 =聞き手	
決定権 =話し手	A1 申し出 (9)	A2 許可与え (10)	B1 選択肢提示 (13)
			B2 主張保証(14)
決定権 =聞き手	A3 許可求め(11)	A4 非難・なじり(12)	B3 受忍(15)
			B4 理想(16)
			B5 許容(17)
			B6 全称肯定(18)
			B7 論理的可能性 (19)

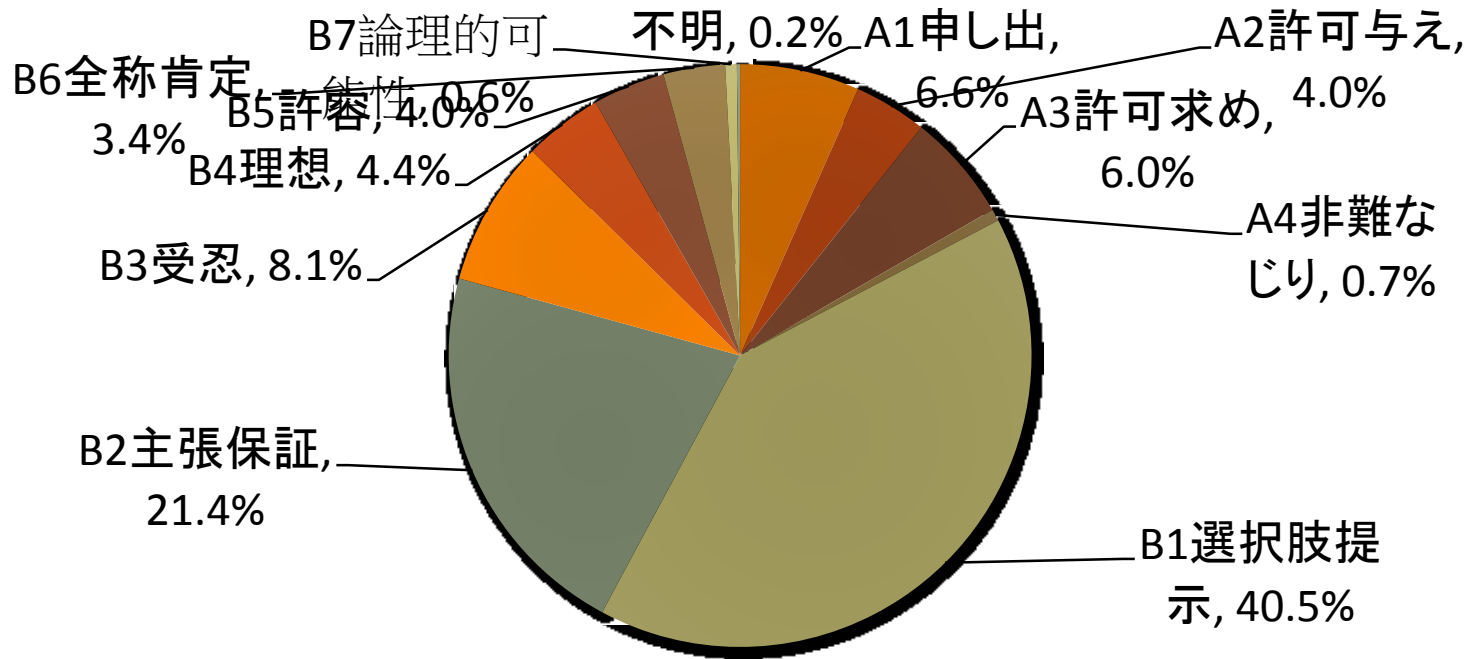
# 簡単な解説

---

- 【A3許可求め】、【A4非難・なじり】は疑問マーカ―が付与される。  
→これらは「てもいい」の基本的意味ではない。
- 関与「てもいい」の基本的意味は「決定権が話し手にあることを明示する」。聞き手の行為なら「許与え」、話し手の行為なら「申し出」
- 非関与「てもいい」の意味は共起語に依存する。頻度順に並べただけ。

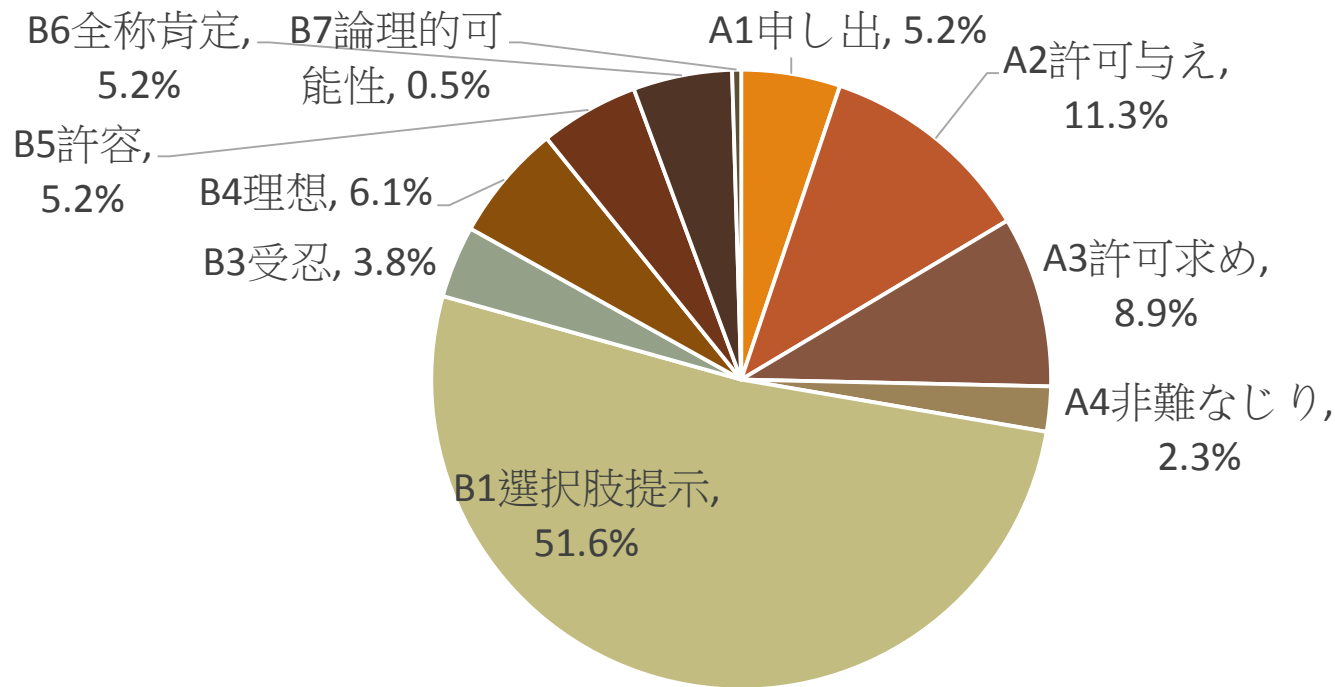


# 5. コーパス調査の結果



BCCWJ(N=6,226)

# 名大会話コーパスも調べてみた(N=213)



びっくりするぐらい似てる！

# 簡単な分析

---

- B1選択肢提示が最も多い。むしろ話し言葉ほど多い。半数越え。
- B2主張保証(「と言ってもよい」)は書き言葉専用。別格のコロケーション？
- A2許可与えは書き言葉では4.1%、話し言葉では11.3%。  
(ただし、話し言葉では「てもいいよって言われた」という引用形式が多かった。)
- 関与「てもいい」の割合はレジスターによって異なる。1位は文学(44%)、2位は会話(28%)、3位はブログ(18%)

## 6. 各用法の記述

---

- 前接語や前方共起語、後方共起語などのコロケーション情報を元に記述していく。
- 共起語は本当はNグラムなどで分析するべきだけど、今回は目で見た印象。
- 論文には書かなかったけど、生産性指数 $p$ も計算した。(中俣2015)

$$p = \frac{\text{前接語の種類数}}{\sqrt{\text{用例数}}}$$

# 関与【A1.申し出】

(用例数=404, 前接語の種類数=133, p=6.62)

---

- 決定権が自分にある自分の行為。
- 前接語: てやる67、賭ける27、てあげる25、行く20、誓う17
- 前方共起語: なら95、たら45、ば34
- (21) 今日は駄目だけど、明日の夜ならまた泊めてやってもいいよ(LBr9\_00250)
- 40%が条件と共起。複文レベル。
- (25) 「いや、知らなかった。神に誓ってもいい。」  
(LBg9\_00081)

# 関与【A2.許可与え】

(用例数=252, 前接語の種類数=113, p=7.12)

---

- 決定権が自分にある相手の行為。
- 前接語: 行く20、てくれる17、やめる14、する14、てもらう11、使う8  
前方共起語: なら35、たら23、ば14
- (27) それが呑めなければ、いますぐ背を向けて家へ帰ってくれてもいい(LBj9\_00115)
- (28) お夕食を一緒にして、泊まってもらってもいいのよ、良かったら(LBj9\_00115)
- (29) 「男友達がいると思うけど、別にご飯食べたり、遊びに行くぐらいなら2人で行ってもいい。」と言うのです。ただ、秘密にはするな・・・と。(OC09\_04686)
- 25%が条件と共起。複文レベル。

# 関与【A3.許可求め】

(用例数=372, 前接語の種類数=142,  $p=7.36$ )

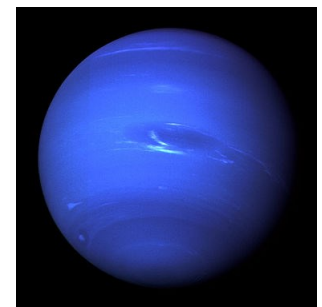
---

- 決定権が相手にある自分の行為。
- 前接語: 行く40、聞く34、言う15、する14、入る13、話す10
- 前方共起語がないことが特徴。単文レベル。  
前接語は日常的なものが多い。
- 日本語教育で最初に取り上げられる。
- (32) 「じゃあ今日行ってもいいかな」「いいよ。誠也、お前もくるか。」(LBi9\_00187)

# 関与【A4.非難・なじり】 (用例数=41, 前接語の種類数 =19, $p=2.97$ )

---

- 決定権が相手にある相手の行為。
- 先行研究でも指摘されていなかったが、理屈から言えば存在してもおかしくない。コーパスを見たら、あった。
- 天王星の位置がおかしい。  
→ 他の惑星があるんじゃないか。  
→ 海王星の発見。





# 関与【A4.非難・なじり】 (用例数=41, 前接語の種類数 =19, $p=2.97$ )

---

- 前接語: てくれる 22 前方共起語: くらい類12  
後方共起語: んじゃないか類19
- 「てくれる」を伴うことが非常に多い。これは話し手が、決定権が聞き手にあり聞き手が行う行為について述べるというのは、話し手に利益がある場合がほとんどであるからだろう。
- 上記コロケーション情報をまとめると、典型的な例は「~くらいVてくれてもいいんじゃないか？」
- (34) でもあの子は二人の子供なんだから、せめて育児くらい協力してくれてもいいんじゃない？ (LBi3\_00119)

# 非関与【B1.選択肢提示】 (用例数=2,523, 前接語の種類 数=698, p=13.90)

---

- 前接語: する 185、使う85、ある84、行く83、てみる65、やる60、言う50、考える46、ておく35、てあげる32、書く31  
後方共起語: でしょう204、し(並列)128、だろう46

(36) ア: 複数の選択肢を併記したもの

小皿に食塩をとり、鶏肉をつまみ出してつけて食べてもいいし、鍋にご飯を全部あけて、雑炊風にして食べてもいい。

(LBk3\_00140)

(37) イ: 複数の選択肢の一つであるが、他は明示されないもの  
黒コショウやカイエンヌペッパーでよりエスニック風にしてもいい。(LBI5\_00022)

(38) ウ: ある行為をするかしないかという選択肢があるもの  
私は大山さんがやらないのなら、ドラえもん終わらせてもいいと思います。(OC01\_04144)

# 非関与【B2.主張保証】 (用例数=1,333, 前接語の種類 数=87, p=2.38)

---

前接語: 言う1,063、考える42、言い換える28、断言する16  
後方共起語: でしょう136、だろう127、くらい100、ほど65

- 「Vしても大げさではない」という意味を持つ用法で、前接する動詞はほぼ「言う」とその類義語に限られる。
- 動詞別にみれば、この「言ってもいい」が「てもいい」全体で最も多いコロケーションである。

(43) だが、おそろしいテストだぞ。大冒険、といてもいい。  
(PM12\_00061)

(44) 戦時中、あいつは空前といてもいいほどの優秀な  
作業員だったんだ。(PB39\_00264)

# 非関与【B3.受忍】

(用例数=506, 前接語の種類数=151, p=6.71)

---

前接語: なる98、れる70、かかる19、ある17、死ぬ16  
後方共起語: の101

- ネガティブな出来事に対して、「それでもかまわない」とする用法であり、前接語にはこの他にも「汚れる」「負ける」「無くなる」「濡れる」「失敗する」などがある。いずれも非意志的。
- 「のだ」で客体化される例が2割に上る。
- (46) アホとちがうか、と人に笑われてもいいのです。  
(OB4X\_00210)

# 非関与【B4.理想】

(用例数=272, 前接語の種類数=80, p=4.85)

---

前接語: ある118、れる17、てくれる17

前方共起語: もっと44、もう少し24

後方共起語: のではないか類81、と思う79、のに13

- 望ましい状態を表すものである。
- 非意志的な動詞が多い。
- 国会会議録によく見られる。

(48) 地域でボランティアに参加できる方々はもっと多くしまして、今の十倍くらいあってもいいのではないかというふうに思います。(OM61\_00001)

# 非関与【B5.許容】

(用例数=250, 前接語の種類数=155, p=9.80)

---

前接語: する21、ある8、とる8、言う8、やる6、入る6、殺す5  
後方共起語: のか24、のですか類13、のでしょうか類9

- 倫理的、社会通念上許容されることを表す用法であるが、【B1選択肢提示】との線引きは難しい。
- 前接語は必ずしもネガティブなものとは限らない。
- (51)のように疑問文になり、あることが許容されるのかを問う例が目立つ。

(51) 公務員でも株はやってもいいんですよね?  
(OC04\_00976)

# 非関与【B6.全称肯定】

(用例数=213, 前接語の種類数=89, p=6.10)

---

前接語: する30、やる27、ある10、使う7、言う6、行く5

前方共起語(疑問詞): 何60、どこ25、いつ20、どちら20、いくら15、

前方共起語(その他): ば25 後方共起語: わけ10

- 意味的には【B5許容】に近い。
- 最も多いのは「何をVしてもいい」
- 条件を表す「ば」も多く使われるが、「なら」「たら」は多くない。

(53) 結局、面白ければ何をやってもいいし、自分達は特権階級だと大きな勘違いをして、番組を作っていると言う事でしょうか？(OC01\_06541)

# 非関与【B7.論理的可能性】 (用例数=40, 前接語の種類数 =28, p=4.43)

---

前接語:なる6 後方共起語:はず16、ころ9

- 非意志的な事態に対して使われる。
- ほとんどの用例が後ろに「はず」を伴うか、もしくは「ころ」などの時間名詞を伴う。

(55) もう薬が効いてもいい頃なのに  
(OY07\_01315)



## 7.おわりに

### 表3 頻度と構造の複雑さの観点からの「てもいい」の用法の整理

用法	頻度	構造の複雑さ	用法	頻度	構造の複雑さ
A1申し出	中	複文レベル	A2許可与え	少	複文レベル
A3許可求め	中	単文レベル	A4非難	極少	複雑・固定的
B1選択肢	多	段落レベル	B2主張保証	多	段落レベル
B3受忍	中	段落・制限あり	B4理想	少	段落・固定的
B5許容	少	段落レベル	B6全称肯定	少	複文・固定的
B7可能性	極少	複文・制限あり			

# 簡単なまとめ

---

頻度だけを見れば【B1選択肢提示】が最も多いが、選択肢を提示するという事は最低でも複文、多くの場合は段落レベルで使われるということなので、難易度は高い。

現状の初級教材は【A3許可求め】から導入することが多いが、これは構造的に最も単純で、しかも頻度も少なくはないため、理に適っている。

学習者が中級に進むにつれて、【B1選択肢提示】などの他の用法に接することになるので、指導が必要という点は遠藤(2008)に賛成。

# 今後の課題

---

- 学習者コーパスを見る
- 可能表現との違い
- 中国語「可以」との対照研究

# 参考文献

---

遠藤直子(2006)「初級文系の硬直化」を防ぐためにー～テモイイ文型を例としてー」『日本語文法』6-1, pp. 72-87.

遠藤直子(2008)「日本語学習者による初級文型～テモイイのとりえ方についてー「初級文型の硬直化」の問題からー」『日本語教育』137, pp. 21-30.

大木一夫(2017)『文論序説』ひつじ書房.

高梨信乃(2010)『評価のモダリティ 現代日本語における記述的研究』くろしお出版.

中俣尚己(2015)「初級文法項目の生産性の可視化ー動詞に接続する文法項目の場合ー」『[計量国語学](#)』29-8 pp.275-295

仁田義雄(1991)『日本語のモダリティと人称』ひつじ書房.